

## 会議録

会議の名称	平成30年度第1回野洲市子育て支援会議
開催日時	平成30年6月29日(金) 10時00分から11時45分まで
開催場所	野洲市役所 本館 3階 第一委員会室
<b>【出席者の氏名等】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・野洲市子育て支援会議委員 勝景子委員・若井末佐委員・神田美和子委員・西川真弓委員・山口桂子委員・ ○水谷威彦委員・◎前川頼子委員・八木芳良委員 (◎:会長 ○:副会長) 欠席3名</li><li>・市側出席者 山仲市長、赤坂健康福祉部政策監、田中健康福祉部次長、 井狩主席参事、宮崎課長補佐、遠藤課長補佐、中野主査</li><li>・傍聴者1名</li></ul>	
<b>【会議の目的・主旨】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・<b>審議</b> 野洲市子ども・子育て支援事業計画の本年度（平成30年度）計画について</li><li>・<b>報告</b> (1) 野洲市子ども・子育て支援事業計画（次期計画）策定に向けて (2) 野洲市こどもの家（学童保育所）土曜保育事業について</li><li>・<b>意見交換</b> 幼児教育の無償化（国の基本方針(案)）について</li></ul> <b>【審議結果】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・野洲市子ども・子育て支援事業計画の本年度（平成30年度）計画について →当該計画に基づく78事業について事務局から提案し、原案どおり承認。</li></ul> <b>【報告事項】</b> <p>(1) 野洲市子ども子育て支援事業計画（次期計画）策定に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成32年度から発効する野洲市子ども子育て支援事業計画（次期計画）の策定に向けた作業及びスケジュールを報告し確認した。</li></ul> <p>質問：今後のスケジュールとして、次回開催の時期と回数について伺う。</p> <p>回答：次回は9月開催を予定している。回数は、平成30年度は3回、平成31年度は4回程度を予定している。</p> <p>質問：当該計画とコミュニティー・スクールとは関連性はあるか伺う。</p> <p>回答：当該計画は、就学前から小学生までの子ども全般に係る子育てについての計画である。従って、保護者・地域・行政が連携し進めていく内容でもあることから、関連性はあると認識している。今後協議していければと思う。</p> <p>(2) 野洲市こどもの家（学童保育所）土曜保育事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年4月からスタートしたこどもの家土曜保育事業について概要を報告した。 →質問等、特になし。</li></ul>	

### 【意見交換】

- ・ 幼児教育の無償化（国の基本方針（案））について  
→野洲市幼稚園及び保育所利用者負担額表をもとに、無償化された場合に無償となる部分を説明した。これについての意見、またその他の主な意見は以下のとおり。
- ・ 保育料を支払っても入所できない現状の中、更に無償化になり、より保育園を希望する保護者が増え、待機児童の増加にならないか。
- ・ 保育園の入所の必要条件是就労であることから、既に就労している者が最優先され、入所決定されている。このため、仕事を探す者は優先順位から外されていく。つまり、働きたいと思っても、子どもを保育園に預けらず、なかなか就労できない。ただ、野洲市の場合、幼稚園の預かり保育が充実していることで、フルタイムでなくても働くことができるのはありがたい。
- ・ 夫の子育てへの協力も得たいが、夫も年齢を重ねるにつれ、ポス特的にも休み辛くなり、働き方改革にも期待するところである。
- ・ 子どもを預けて働くことに目が向きがちだが、子どもの立場からすればどうなのだろうか。大人と遊んで欲しいという子どもの思いには、家庭で親に関わって欲しいという願いでもある。子育ての大切さを伝える保護者支援も必要である。
- ・ 保育士不足が課題となっているが、友人が通信教育で保育士資格を取得したが、現場経験がないということで採用されなかった。そのようなことが今もあるのか。  
→経験を問うことはなく、ぜひ野洲市三方よし人材バンクに登録願う。
- ・ 保育士を目指す学生が実習後に進路変更をするケースがある。実習現場での印象により気持ちの変化があったのかと思うが、希望が持てる対応（実習）を望む。
- ・ 有資格でも辞めて保育の現場に戻らないケースもある。処遇によるところが大きいと思われる。
- ・ 若い保育士や新規採用の保育士をいかに育てるか、また、いかに働き易く処遇を改善していくかも大切である。

### 【提出された主な資料等】

- ・ 野洲市子ども・子育て支援事業計画進捗管理（平成30年度計画）
- ・ 野洲市子ども・子育て支援事業計画（次期計画）策定に向けて
- ・ 野洲市こどもの家（学童保育所）土曜保育事業について
- ・ 野洲市幼稚園及び保育所利用者負担額表

※当日資料は別途添付。